

【神に用いられる者】

名前 _____

【聖書箇所】 出エジプト3章 1 節～12 節

3:1 モーセは、ミデヤンの祭司で彼のしゅうと、イテロの羊を飼っていた。彼はその群れを荒野の西側に追って行き、神の山ホレブにやって来た。3:2 すると【主】の使いが彼に、現れた。柴の中の火の炎の中であった。よく見ると、火で燃えていたのに柴は焼け尽きなかった。3:3 モーセは言った。「なぜ柴が燃えていけないのか、あちらへ行ってこの大いなる光景を見ることにしよう。」3:4 【主】は彼が横切って見に来るのをご覧になった。神は柴の中から彼を呼び、「モーセ、モーセ」と仰せられた。彼は「はい。ここにおります」と答えた。3:5 神は仰せられた。「ここに近づいてはいけない。あなたの足のくつを脱げ。あなたの立っている場所は、聖なる地である。」3:6 また仰せられた。「わたしは、あなたの父の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。」モーセは神を仰ぎ見ることとを恐れて、顔を隠した。

3:7 【主】は仰せられた。「わたしは、エジプトにいるわたしの民の悩みを確かに見、追い使う者の前の彼らの叫びを聞いた。わたしは彼らの痛みを知っている。3:8 わたしが下って来たのは、彼らをエジプトの手から救い出し、その地から、広い良い地、乳と蜜の流れる地、カナン人、ヘテ人、エモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人のいる所に、彼らを上らせるためだ。3:9 見よ。今こそ、イスラエル人の叫びはわたしに届いた。わたしはまた、エジプトが彼らをしいたげているそのしいたげを見た。3:10 今、行け。わたしはあなたをパロのもとに遣わそう。わたしの民イスラエル人をエジプトから連れ出せ。」3:11 モーセは神に申し上げた。「私はいったい何者なのでしょう。パロのもとに行ってイスラエル人をエジプトから連れ出さなければならぬとは。」3:12 神は仰せられた。「わたしはあなたとともにいる。これがあなたのためのしるしである。わたしがあなたを遣わすのだ。あなたが民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で、神に仕えなければならない。」

1: 神は、私達の「 _____ 」を用いられる ・3:9～10

神が、モーセを通してイスラエル人を救われるようになった理由は、イスラエルの人々の叫び・祈りにあったと聖書は記している。私達は、モーセなど偉大な指導者と言われる人たちに目をうばわれがちである。しかし、その指導者が選ばれ、用いられる背後には、多くの人々の祈りがある事を忘れてはならない。

神は、私達の祈りを用いられる。私達は、家族、友人、兄弟姉妹、日本の為に、祈り続ける者となろう。

2: 神は、自分の「 _____ 」を知るものを、用いられる。・3:11

かつて、エジプトの王子として権勢をほこったモーセも、今や名もない羊飼いとて過ごして 80 才になろうとしていた。かつてと比べるなら体力、影響力、財力など何もかも失ったような状況であった。又、他の誰よりもエジプト王の絶大な力を知るモーセだからこそ、自らの弱さを深く知っていた。しかし、神は王子であった40才のモーセではなく、自らの弱さを知り尽くした 80 才になったモーセをあえて選ばれたのである。聖書を見ると、この後モーセは何かあるたびに、神の前にいって訴え、神の言葉に従っていく事を通して、様々な問題を克服していく者となった。神に頼って祈り、神の言葉に従う事よりも、自分のやり方、自分の経験や力にたよって行おうとする時、私達も若かった時のモーセと同じように失敗をする。

しかし、様々な失敗や、試練を通して、自らの弱さを深く認識すればするほど、私達は神に頼って祈る者、神の言葉に従って生きる者へと変えられて、神に大きく用いられる者となるのである。

私達は、自らの弱さを知らされる時、大きく神に用いられる者となる訓練と捉えよう。

●メモ

3: 神は、用いる者と、「 _____ 」助けて下さる。・3:11

モーセがエジプト王のもとからイスラエルの民を救い出せる最大の根拠は、神ご自身がモーセと共にいて助けて下さる事であった。神がモーセを召し出された時、様々な不安や求めを神に対して訴えた。それに対して神は、それら一つ一つ全ての訴えに対してモーセに答えられた。

出エジプト記を見る時に、モーセには次から次へと様々な問題が押し寄せてきた。その度にモーセは神の前に祈り、神の方法によって問題を解決していった。そして、神は、地上生涯の最後の最後までモーセと共におられた事が記されている。

私達にも、罪の奴隷となっている人々を主イエスの福音を通して救い出すように使命が委ねられている。そして、神は私達とも世の終わりまで共にいて助けて下さると約束されている。

それゆえに、様々な問題が押し寄せてきたとしても、私達もモーセと同じように、勝利から勝利へと進む事ができる。

私達は、共におられる神ご自身を根拠として、進んでいこう

【参考】召命時におけるモーセの求めに対する神の助け

- ① 神ご自身がどのようなお方であるのかを教えられた。(出 3:13~15)
- ② 何を語り、どのようにすれば良いかを教えられた。(出 3:16~22、4:12)
- ③ 証拠としての奇跡を与えられた。(出 4:1~9)
- ④ 助け手(アロン)を備えられた。(出 4:14~16)

●メモ
